

Medi-UP

高卒コース

3月開講のご案内



個別相談
受付中

2018年

医学部最終合格 **80** 名



Web サイトでも
詳細をご覧ください。

医 系 受 験 専 門 指 導

Medi-UP

Medi-UP 高卒コースの特長

1

少人数集団授業

一人ひとりに目が行き届き大きく力を伸ばす、科目別・学力別少人数クラス。

2

個別指導授業（完全1対1）

基礎の補強に留まらず、考察が必要な発展的内容や学習ペースメーカーにも有効。

3

毎日の基礎力演習テスト

朝8:45から基礎力テストを行い、学習リズム確保と基礎力拡充を図ります。

4

オリジナルテキストと確認テスト

医学部入試に打ち勝つためのカリキュラムの定着を促し、習熟度の確認を行います。

5

徹底したサポートと面倒見の良さ

質問受けや綿密な面接対策・小論文指導をはじめ、医学部合格に必要なあらゆるサポートを行います。

6

学習に最適な、最高の環境

一人ひとりに本棚付のゆったりとした自習室とロッカーが完備。集中できる環境があります。

7

医学部入試に精通した情報力と進路指導

情報誌の提供をはじめ、国私立を問わず医学部受験に向け万全の進路指導を行います。

8

安心の月学費制

学費の一括納入などの必要はありません。また月ごとに講座変更も可能です。

募集要項 高卒コース 2019 年

Medi-UP では少人数集団授業と個別指導授業を軸に、講師・スタッフがー丸となって医学部合格を後押しいたします。合格可能性を大きく高めるため、授業は3月期より開始いたします。

(3月期授業が受講できない場合は、4月期までどのように過ごすべきかをしっかりとお伝えします。)

■募集コース

- ・個別指導授業 (専任エクセレント・専任・メイン) すべて1対1
- ・少人数集団授業 (トップ・ハイ・スタンダード)

- ※ 少人数集団授業は定員になり次第締め切ります。
- ※ 少人数集団授業は科目ごとにレベル別の受講が可能です。
- ※ 少人数指導・個別指導を組み合わせることが可能です。

■授業日程

3月9日(土)	第1回ガイダンス
3月11日(月) スタート	3月期 授業※
4月6日(土)	第2回ガイダンス
4月8日(月) スタート	4月期 授業※
5月8日(水)	第1回実力判定テスト

※個別指導授業は申込日の翌日以降に実施可能です。

■学費について

授業種別・クラス/コース	月講座数	入学金※	月学費		年間費用合計(税抜) 【3月から12月まで】	
			受講学費	サポート**		
少人数授業	トップ	8~16	30,000	153,000 ~ 201,000	20,000	1,760,000 ~ 2,240,000
	トップ	1~7	30,000	24,000 ~ 135,000	40,000**	670,000 ~ 1,780,000
	ハイ(国社も受講)	8~18	30,000	153,000 ~ 213,000	20,000	1,760,000 ~ 2,360,000
	ハイ	8~15	30,000	153,000 ~ 195,000	20,000	1,760,000 ~ 2,180,000
	ハイ	1~7	30,000	24,000 ~ 135,000	40,000**	670,000 ~ 1,780,000
	スタンダード	8~13	30,000	153,000 ~ 183,000	20,000	1,760,000 ~ 2,060,000
	スタンダード	1~7	30,000	24,000 ~ 135,000	40,000**	670,000 ~ 1,780,000
個別授業 ***	専任	1~	30,000	68,000 ~	**	680,000 ~
	専任エクセレント	1~	30,000	102,000 ~	**	1,020,000 ~
	メイン	1~	30,000	48,000 ~	**	480,000 ~

●別紙『平常授業 月学費・時間割』もご確認ください。

●少人数授業と個別授業を組み合わせることが可能です。

※ 研伸館・個別館などアップ系列の塾・予備校の卒業資格がある方は入学金が免除となります。

※※ サポート学費は月学費の総計に応じて決定されます。

※※※ 個別指導は講習(春期・夏期・冬期)の実施を行います。(オプション制)

医学部受験突破に必要な答案作成力を養成する 『演習添削システム』

Medi-UP では、一人ひとりを丁寧に指導し、医学部入試に求められる高水準の学力と深い思考力を年間を通じて養います。カリキュラムには国私立を問わず、医学部の合格に必要な学習内容が組み込まれており、また細かい添削や質問受けなどのフォロー体制が充実しているので、効率よく入試対策を行うことができます。

Medi-UP
解答用紙

第1問

(1) C: $y = \sqrt{1-(x-2)^2}$ $\left\{ \begin{array}{l} x < 2 < x+1 \\ \text{この場合 } y = 2 \cdot a \text{ と同じ } \end{array} \right.$ $\left\{ \begin{array}{l} \text{この場合 } y = 2 \cdot a \text{ と同じ } \\ \text{この場合 } y = 2 \cdot a \text{ と同じ } \end{array} \right.$

$y = \frac{-x+4}{2\sqrt{1-(x-2)^2}} = \frac{-x+4}{\sqrt{1-(x-2)^2}}$

接点の座標を (x, y) とし、 $(1 < x < 3)$ 領域の方程式

$y = \frac{-x+4}{\sqrt{1-(x-2)^2}}$ $(x, y) = (2, \sqrt{1-(2-2)^2}) = (2, 0)$

$y = \frac{-x+4}{\sqrt{1-(x-2)^2}}$ $(x, y) = (2, 0)$

この場合 $y = 2 \cdot a$ と同じ $\left\{ \begin{array}{l} \frac{-x+4}{\sqrt{1-(x-2)^2}} = 1 \\ \frac{-x+4}{\sqrt{1-(x-2)^2}} = a \end{array} \right.$

$-x+4 = \sqrt{1-(x-2)^2}$ $\left\{ \begin{array}{l} \text{この場合 } y = 2 \cdot a \text{ と同じ } \\ \text{この場合 } y = 2 \cdot a \text{ と同じ } \end{array} \right.$

両辺を2乗して $x^2 - 4x + 4 = 1 - (x-2)^2$

$2x^2 - 8x + 4 = 0$

$x = \frac{4 \pm \sqrt{16-8}}{2} = 2 \pm \frac{\sqrt{8}}{2} = 2 \pm \sqrt{2}$

$1 < x < 3$ より $x = 2 + \sqrt{2}$

$\therefore a = \sqrt{2} \pm 1$ (検算同値) \times \leftarrow (代入)

接点 $(2 + \frac{\sqrt{2}}{2}, 3 + \frac{\sqrt{2}}{2}), (2 - \frac{\sqrt{2}}{2}, 1 + \frac{\sqrt{2}}{2})$

(2) AP: $y = \frac{1}{5-2}(x-2)$

x, y の座標を (x, y) とし、 $y = \frac{1}{5-2}(x-2)$

$\frac{1}{5-2}(x-2) = -1(x-3)$

$\frac{1}{5-2}(x-2) = -1(x-3)$

$x = \frac{35-4}{5-2} = \frac{31}{3}$

$y = \frac{35-4}{5-2} = \frac{31}{3}$

P: $(\frac{31}{3}, \frac{31}{3})$

8

「概形をえがく」なら
微分して増減表を
ありえそうか...
今回求めたいのは
「この方程式」です
→ (1)のx→(2)の
消去の作業です。

小計 13

わかりやすく解法のポイントを整理しながら、随時、丁寧に適切な指導を行い、記述力を向上させます。

きめ細かい指導で
学力を大きく伸ばします

Medi-UP
解答用紙

第1問

円Cの中心は虚軸上にある

円C: $(z-ti) = r \cdot e^{i\theta}$ (tは実数)

この円は $-1, 1, i$ を通るので、
 $| -1 - ti | = r$
 $| 1 - ti | = r$
 $| i - ti | = r$

円C: $(z-ti) = r \cdot e^{i\theta}$

$\therefore | \alpha - ti | = \sqrt{1+t^2}$

$(\alpha - ti)(\alpha + ti) = (1+t^2)$

$|\alpha|^2 + t(\alpha - 2t)i + t^2 = 1+t^2$

$1 + t(\frac{1}{2} - \frac{1}{2})i = \frac{1}{1+t^2}$

ここで $(\frac{1}{2} - \frac{1}{2})i = 0$ として

$(\frac{1}{2} - \frac{1}{2})i(\frac{1}{2} + \frac{1}{2})i = \frac{1}{1+t^2} + t(\frac{1}{2} - \frac{1}{2})i + t^2$

$= \frac{1}{1+t^2} + (1 - \frac{1}{1+t^2}) + t^2 = 1+t^2$

$\therefore | -\frac{1}{2} - ti |^2 = 1+t^2$

$| -\frac{1}{2} - ti | > 0, \sqrt{1+t^2} > 0$ より

$| -\frac{1}{2} - ti | = \sqrt{1+t^2}$

$z = -\frac{1}{2} + ti$ とし、円Cの方程式を代入しているから、
 $z = -\frac{1}{2} + ti$ 上にいる」 Good!

この問いがスラスラできるなら
合格は近いです。

基礎を完全に固め、
9月以降の授業では
差のつきやすい難易
度の高い問題の演習
を行い、実戦力を強
化します。

小計 50